

# Minami Kyushu Junior College Syllabus

科目名称	憲法					英語コミュニケーション( ) 留学( ) ビジネス・キャリア(○) ホテル・観光(○) オフィス情報(○) 医療事務・医療秘書(○) スポーツ健康(○) 大学編入(○) グローバル(○)		
英文科目名称	Japanese Constitution							
科目コード	512110	授業形態	講義	単位数	2			
教員氏名	高山 康男	年次配当	1年次	前期				
授業概要及び授業方法	<p>憲法は国と国民が対等な立場で交わした約束である(その他の法令は憲法の範囲内で国が「国と国民」そして「国民と国民」との関係を規律している)。この憲法の意義を踏まえて、憲法の条文(本文全99条)を一つ一つ丁寧に解説する。</p> <p>授業は「例題のプリントを配布する(1回の授業で4~5題)。まず学生に考えさせ選択肢の答えを選ばせる。そして板書と資料を使って解説する」という方法で行う。</p>							
関連する科目	法律学、民法Ⅰ、民法Ⅱ、商法・会社法			学習成果との関係	① ② ③ ⑥			
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 憲法序説、日本の憲法史</li> <li>2. 憲法理念と憲法原理、国民主権・民主主義</li> <li>3. 象徴天皇制、法の支配</li> <li>4. 権力分立主義</li> <li>5. 平和主義と国際協調主義</li> <li>6. 法以下の平等、人身の自由</li> <li>7. 精神的自由、表現の自由</li> <li>8. 経済的自由、参政権、社会権</li> <li>9. 国会</li> <li>10. 内閣</li> <li>11. 裁判所</li> <li>12. 財政</li> <li>13. 地方自治</li> <li>14. 最高法規としての憲法、違憲審査権</li> <li>15. 憲法改正</li> </ol>							
授業時間外の学習	憲法条文及び配布プリントの熟読、法律用語及び憲法判例の学習など(学習に係る標準時間は週約2時間)							
授業の到達目標	憲法の基礎理論及び知識などを学習することにより、社会で起きる様々な出来事を憲法的な視点で見つめる習慣をつける。そして自分の頭で考え方を出し、且つそれを説明する力を身につける。							
課題に対するフィードバック	小テストの採点結果の返却及び解説は、翌週の授業で行う。			評価方法	定期試験(90点)、小テスト及び授業への積極的参加度(10点)。			
テキスト	使用しない。							
参考書	特になし。							
備考	特になし							